

さっぽろセミ通信

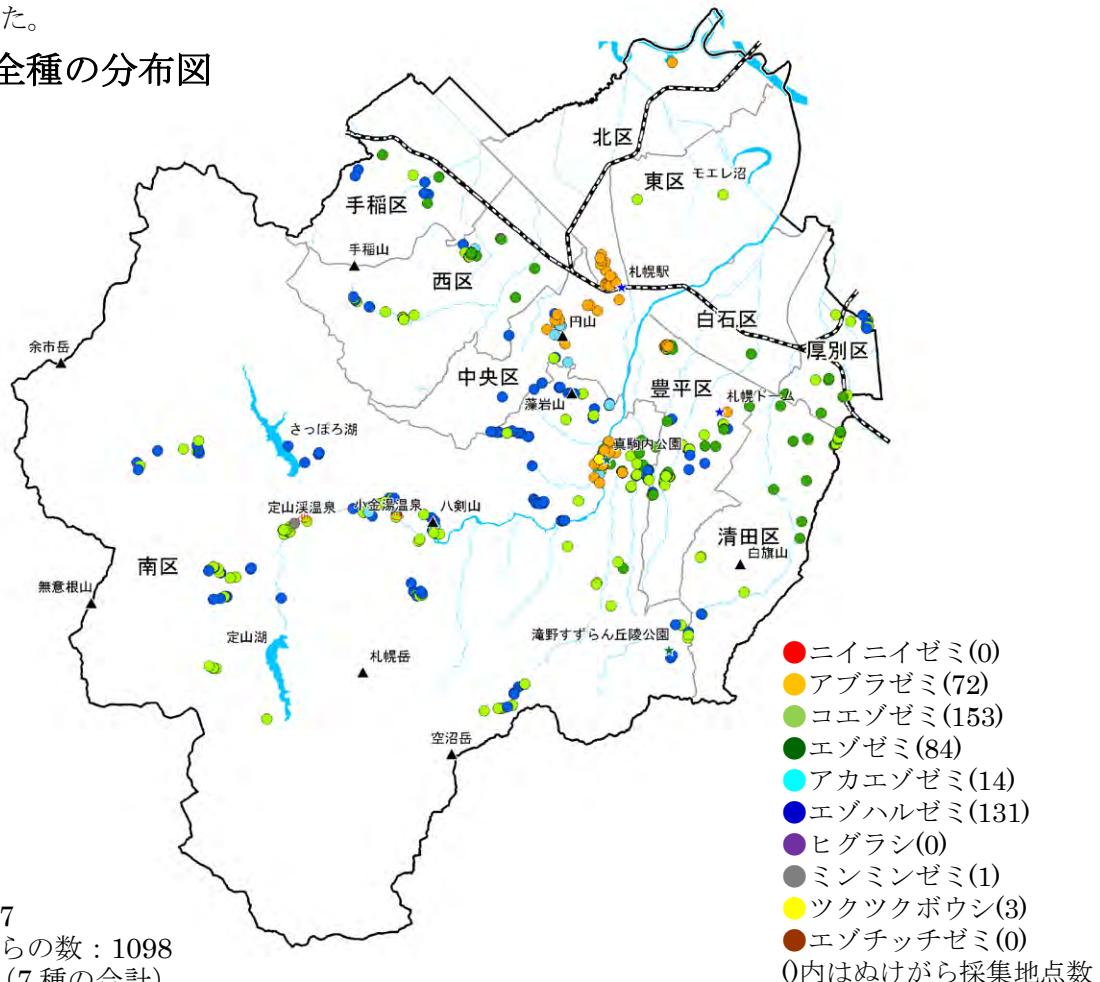
No. 4(2010. 7. 1) 発行：札幌市博物館活動センター

札幌市博物館活動センターでは市民の皆さんに参加していただいて、2008年から「札幌市セミ調査」をスタートさせ、札幌のセミの生息状況を記録しています。この「さっぽろセミ通信」では調査の途中経過をお伝えしていきます。

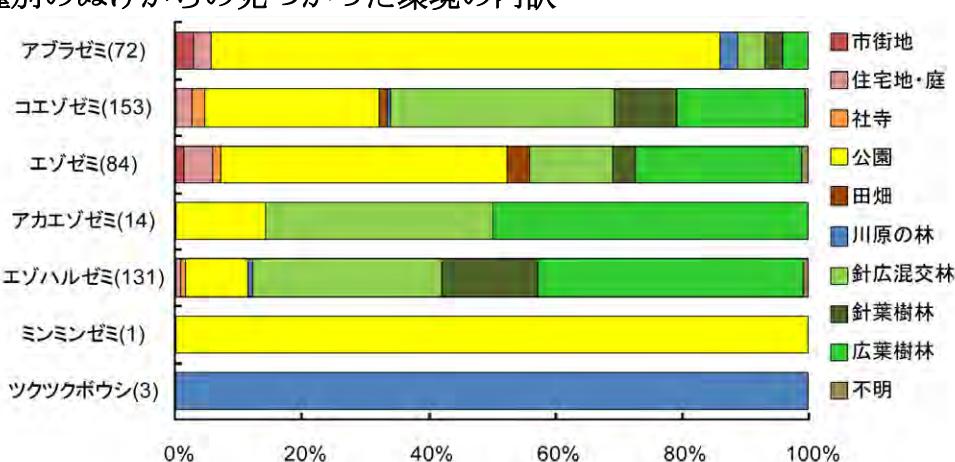
「2009 札幌市セミ調査」の結果報告

124 の個人・団体が参加し、札幌市内から合計 1098 個体の“ぬけがら”が寄せられました。2008 年の調査で確認されたアブラゼミ、コエゾゼミ、エゾゼミ、エゾハルゼミ、ツクツクボウシに加えて、今回新たにアカエゾゼミとミンミンゼミの“ぬけがら”が見つかり、合計 7 種のセミの発生が確認されました。調査票とアンケートの回答から、“ぬけがら”が見つからない場所や鳴き声が聞かれた場所など 74 地点の情報が得られました。

全種の分布図



種別のねはがらの見つかった環境の内記



※種類により総地点数(括弧内の数字)が異なります。地点数の少ないセミは他の環境でも見つかる可能性があります。

ニイニイゼミ

寄せられたぬけがらの数：0個体

採集地点数：0地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

不明

分布の傾向

北海道大学構内の1地点から鳴き声の情報がありましたが、“ぬけがら”は見つかっていません。



アブラゼミ

寄せられたぬけがらの数：332個体

採集地点数：72地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

市街地(2)、住宅地・庭(2)、公園(58)、川原の林(2)、針広混交林(3)、針葉樹林(2)、広葉樹林(3)

分布の傾向

主に平地の公園で発生し、市街地中心部の公園でも“ぬけがら”が見つかりました。場所によっては大発生していましたが、全く生息していない公園もありました。山間部の小金湯温泉や定山渓温泉には局所的な発生地があります。



コエゾゼミ

寄せられたぬけがらの数：383個体

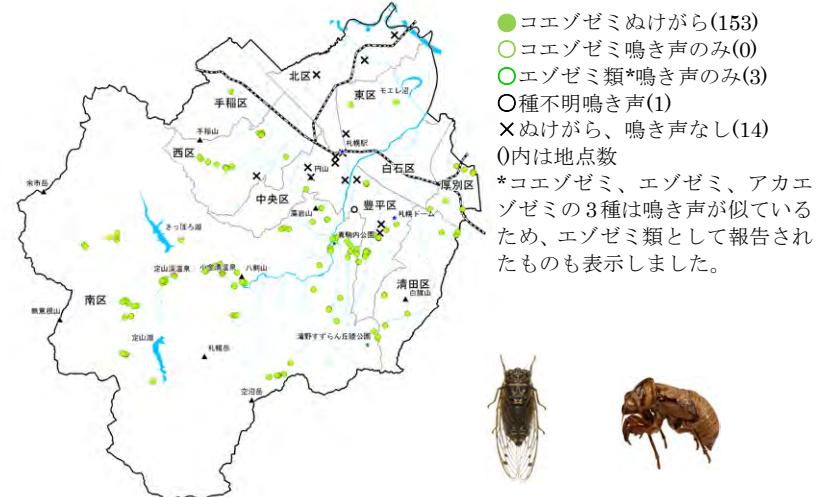
採集地点数：153地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

住宅地・庭(4)、社寺(3)、公園(42)、田畠(2)、川原の林(1)、針広混交林(54)、針葉樹林(15)、広葉樹林(31)、不明(1)

分布の傾向

分布範囲は最も広く、平地から標高500mほどの山林にまで及びます。主な発生環境は森林で、針葉樹林、広葉樹林のどちらでも発生します。



エゾゼミ

寄せられたぬけがらの数：176個体

採集地点数：84地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

市街地(1)、住宅地・庭(4)、社寺(1)、公園(38)、田畠(3)、針広混交林(11)、針葉樹林(3)、広葉樹林(22)、不明(1)

分布の傾向

主な発生環境は公園と森林で、分布域は平地から低山地に集中します。山間部にも局所的な発生地があります。



アカエゾゼミ

寄せられたぬけがらの数：14 個体

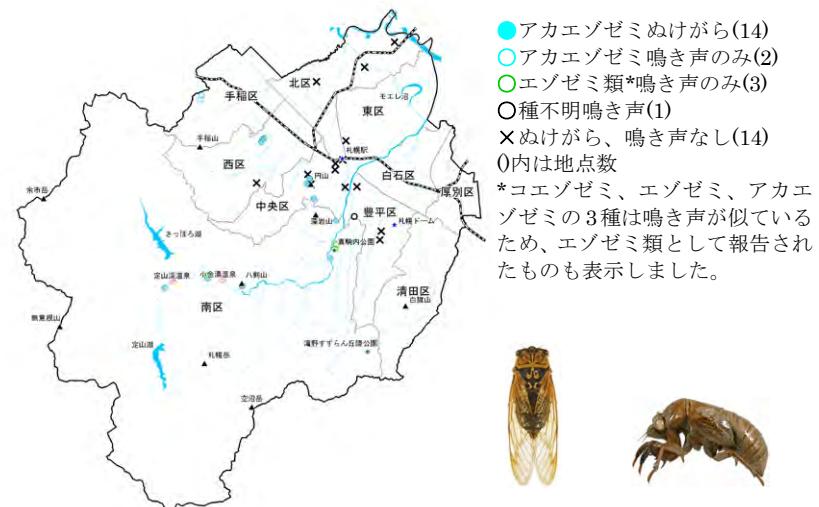
採集地点数：14 地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

公園(2)、針広混交林(5)、広葉樹林(7)

分布の傾向

生息地は少なく、主に低山地の広葉樹林で発生します。



エゾハルゼミ

寄せられたぬけがらの数：189 個体

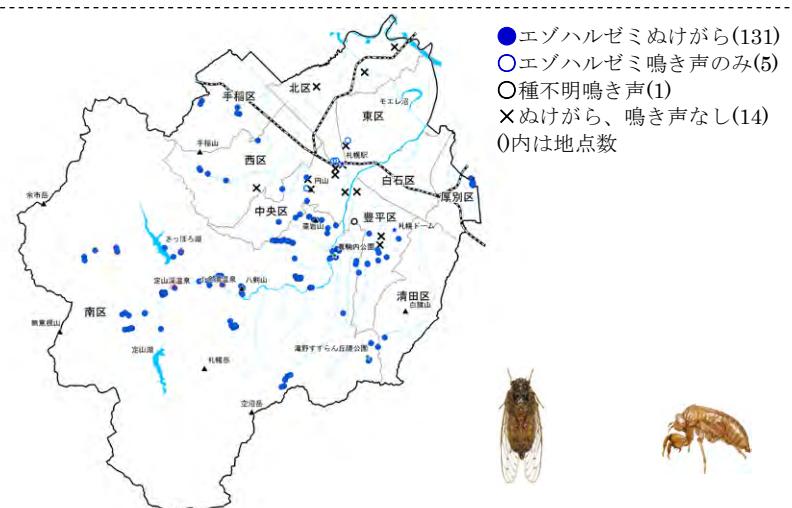
採集地点数：131 地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

住宅地・庭(1)、社寺(1)、公園(13)、川原の林(1)、針広混交林(39)、針葉樹林(20)、広葉樹林(55)、不明(1)

分布の傾向

主な発生環境は森林で、山地に広く分布しますが、平地で鳴き声が聞かれることもありました。針葉樹人工林や公園では大発生していることがありました。



ミンミンゼミ

寄せられたぬけがらの数：1 個体

採集地点数：1 地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

公園(1)

分布の傾向

定山渓温泉から“ぬけがら”が見つかり、札幌市内での発生が初確認されました。鳴き声は定山渓のほか、南区や北区の平地でも聞かれました。



ツクツクボウシ

寄せられたぬけがらの数：3 個体

採集地点数：3 地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

川原の林(3)

分布の傾向

分布は局所的で、真駒内公園付近でのみ多数の鳴き声が聞かれました。ヤナギ類で構成される豊平川の河畔林から“ぬけがら”が見つかり、このような環境が主要な発生地と考えられます。



エゾチッチゼミ

寄せられたぬけがらの数: 0 個体

採集地点数: 0 地点

ぬけがらの見つかった環境の内訳

不明

分布の傾向

“ぬけがら”は見つかっていませんが、鳴き声は山地で多く聞かれたほか、平地の公園からも報告がありました。



今年もセミの“ぬけがら”を募集します！

「2010 札幌市セミ調査」実施中

多くの参加者のご協力により、2008、2009 年の調査で種類による分布の特徴が明らかになりつつあります。しかし、まだ情報の不足している地域や声が確認されながら“ぬけがら”が見つかっていないセミがあります。そこで、第 1 次分布調査のしめくくりとして、今年も“ぬけがら”による分布調査を行います。また調査していない場所で探したり、情報の不足している下記のセミを探したりしてみてください。鳴き声がたくさん聞こえたら、その近くで“ぬけがら”が見つかるかもしれません。

情報の不足しているセミ



成虫の鳴き声:ミーンミンミンミンミー…



成虫の鳴き声:ツクツクツクボーシ…



成虫の鳴き声:チーーー…



成虫の鳴き声:シシシシ…



成虫の鳴き声:カナカナカナ…

「セミぬけがら同定会」開催のお知らせ

昆虫の研究者がセミの“ぬけがら”を調べて、種類をその場で教えてくれます。自由研究などで集めたセミの“ぬけがら”的種類が知りたい方は、“ぬけがら”を持って下記の日時にお越しください。

日時: 8月 14 日 (土) 11:00-12:00, 13:30-16:30

会場: 札幌市博物館活動センター

先生: 札幌昆虫自然史研究会

札幌市博物館活動センター

〒060-0001

札幌市中央区北 1 条西 9 丁目

リンクエージプラザ内 5 階

TEL 011-200-5002

FAX 011-200-5003

<http://www.city.sapporo.jp/museum/>

編集後記

エゾハルゼミの合唱の季節も過ぎ、夏が始まりますね。さて、今年の調査ではどんな発見があるでしょうか？楽しみです。(TK)